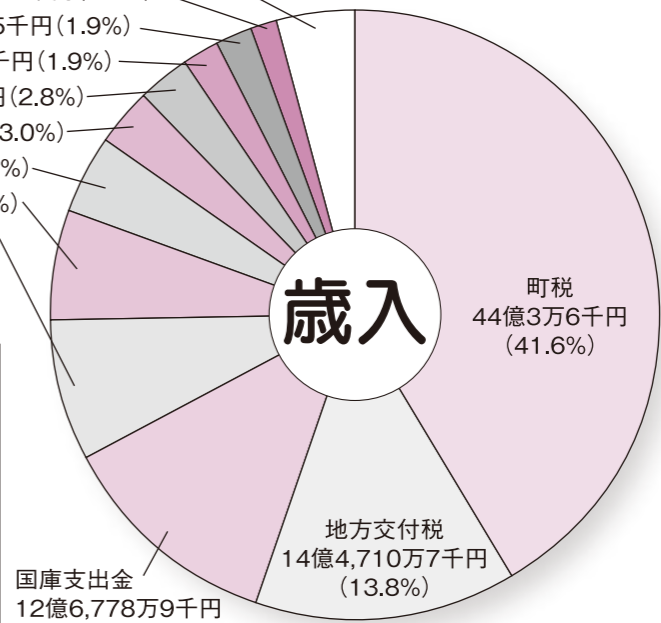


決算報告

平成21年度の一般会計と6つの特別会計の決算が、9月に行われた町議会第4回定例会で認定されました。今回は、皆さんから納めていただいた税金等がどのように使われたのか、町の決算状況をお知らせします。

問い合わせ／財務課（☎581・2121内線321）へ。

グラフ1 歳入の内訳

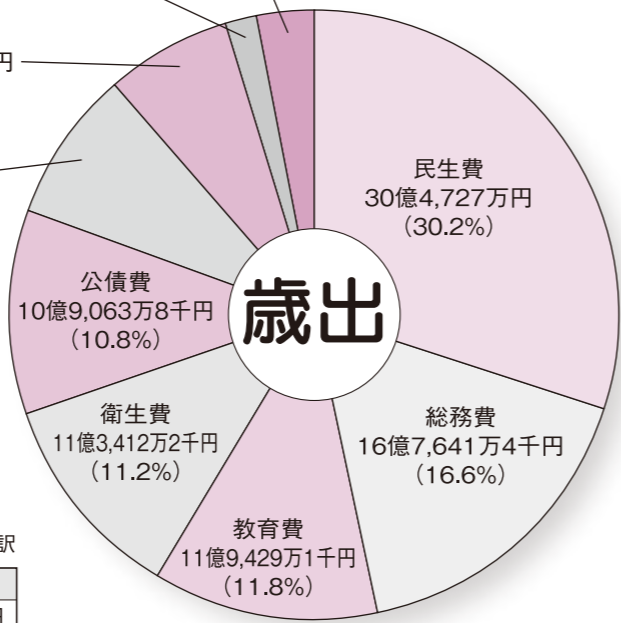


歳入合計 105億6,879万2千円

その他 4億3,440万7千円の内訳

区分	金額(円)
諸収入	1億560万9千円
自動車取得税交付金	8,585万9千円
ゴルフ場利用税交付金	7,145万1千円
財産収入	6,253万8千円
地方特例交付金	5,955万2千円
寄附金	2,068万8千円
利子割交付金	1,281万7千円
交通安全対策特別交付金	837万9千円
配当割交付金	488万7千円
株式等譲渡所得割交付金	262万7千円

グラフ2 目的別歳出の内訳



歳出合計 100億8,934万4千円

その他 3億666万円の内訳

区分	金額(円)
商工費	1億4,191万6千円
議会費	1億845万6千円
諸支出金	5,628万8千円

一般会計

一般会計は、私たちの暮らしに欠かすことのできない福祉や教育、防災、生活環境などにかかるお金の収支です。平成21年度は105億6,879万2千円の歳入に対して、100億8,934万4千円の歳出となり、差し引きで4億7,944万8千円の黒字となりました。

歳入(10.9%増)

一般会計の歳入の内訳を表したものがグラフ1で、歳入全体では10億4,042万5千円増加しました。主な歳入については次のとおりです。

町税(3.8%減)

歳入の41.6%を占める町税は、町民税、固定資産税が減少したことなどから約1億7千万円の減額となりました。町民一人あたりでは、12万407円の負担額となり、その内訳を表したものが別表1です。

地方交付税(1.6%増)

普通交付税の増加に伴い約

国庫支出金(184%増)

2千万円増加しました。定額給付金給付事業や国の緊急経済対策事業の実施により約8億2千万円の大幅な増加となりました。

県支出金(19.9%増)

普通建設事業に対する補助金の増加などにより約1億3千万円増加しました。

歳出(11.0%増)

一般会計の歳出では、次の5つの重点事業を中心に、関連する各施策を積極的に推進しました。

- ①企業誘致推進事業
- ・寄居・小川地区道路改築事業
- ・男衾谷津地内舗装新設事業
- ②生涯学習推進事業
- ・男衾コミュニティセンター建設事業
- ・親学講座事業
- ・はつらつまママさんバレーボール事業
- ③福祉・保健増進事業
- ・新型インフルエンザ予防事業
- ・妊婦健康診査事業

目的別歳出

目的別に歳出を表したものがグラフ2です。最も多く使われたのが民生費、次に総務費、教育費、衛生費の順になっており、歳出全体では前年度より9億9,915万7千円増加しました。町民一人あたりに使われたお金は、別表2のとおりです。

民生費(5.3%増)

社会福祉を目的として、障害者自立支援給付費に約3億5千万円が使われたのははじめ、保育所入所児童委託料に約2億5千万円、子育て応援特別手当給付費に約1千5百

農林水産業費(9.1%減)

農林業の振興などを目的として特産品開発事業や遊休農地対策事業、有害鳥獣駆除事業などに約3千万円、後山治山水路新設事業や里山保全整備事業などの林業振興事業に約1千万円を支出しました。また、農業集落排水事業特別会計に約3千万円を繰り出しています。

性質別歳出

補助費等(36.1%増)

各種団体への補助金や負担金などの経費で、定額給付金事業の実施などにより約5億1千万円の大幅な増加となりました。

人件費(5.5%減)

職員給与や町議会議員、各種委員会委員への報酬等の経費で、約1億円減少しました。

物件費(8.5%増)

消耗品費や光熱水費、電話料や郵便料、委託料などの経費で、約1億3千万円増加しました。

扶助費(10.3%増)

障害者・高齢者児童などのために使われる福祉的経費で、約1億2千万円増加しました。

万円を支出しました。また、国民健康保険特別会計に約3億3千万円、後期高齢者医療特別会計に約8千万円を繰り出しています。

総務費(51.5%増)
地域経済の活性化と住民への生活支援を目的とした定額給付金に約5億6千万円を支出したことなどから、約5億7千万円の大幅な増加となりました。また、自治振興や交通安全対策、防犯対策、バス運行経費の負担金、「広報よりい」の発行、情報化の推進等に使われました。

教育費(21.8%増)
教育および文化の振興等を目的に、男衾コミュニティセンター建設事業に約2億7千万円が使われたのははじめ、鉢形小学校体育館耐震補強工事や男衾中学校西校舎屋上防水工事など、小中学校の学校建設事業に約9千万円、学校給食の調理業務委託料に約8千万円を支出しました。また、人権教育推進事業や文化財保護事業、各種スポーツ大会のほか、地域スポーツ振興のためオリンピックメダリストなどバレーボールの一流選手を招致したはつらつまさんバレーボール事業を実施しました。

衛生費(2.6%増)

環境保全、し尿処理等を目的として、し尿収集委託料に約2億5千万円が使われたほか、ごみ収集運搬業務委託料に約8千万円、ごみ処理に対する負担金として大里広域市町村圏組合に約4億1千万円を支出しました。また、地球温暖化対策に寄与する事業として住宅用太陽光発電システム設置費補助金に約8百万円を支出しました。

公債費(4.6%増)

公共施設の整備事業等で借り入れた町債の返済金で、元金約8億9千万円、利子約2億円を償還しました。

土木費(9.7%減)

道路や公園、住宅の整備を目的に使われ、町道の改良や舗装・側溝整備などに約3億6千万円を支出しました。また、下水道事業特別会計に1億5千万円を繰り出しています。

消防費(17.9%増)

防災基盤整備を目的とした防災行政無線デジタル化更新事業に約1億2千万円、消防団第5分団詰所建設事業に約2千万円が使われたほか、深谷市へ消防事務委託金として約4億4千万円を支出しました。